

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス遊			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 10日 ~ 2025年 2月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日 ~ 2025年 2月 10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもに合わせた療育の実施	公共交通機関を使った外出、外食、買い物、プール遊び等、将来の生活の楽しみの幅が広がるように、様々な活動を行っています。将来豊かな生活を送るために一人ひとりの自立を目指した支援、働く意欲を育む支援を行っています。	個別面談をし、子どもがどんなことをていきたいか、困っている事などはないか、など、その子どもの理解に合わせて、子どもが指導員と話す機会を設けて見ようと思います。
2	相談しやすい雰囲気	連絡体制を一本化し、普段からコミュニケーションを取っています。また、保護者同伴の行事等の中で同じ場面を共有することで、課題等を共有しやすい環境を作っています。	今後も関係性を深めていき、また職員が勉強を重ね、成長に合わせた相談にも対応できるように努めます。
3	学校や他の放課後等デイサービスとの連携	お子さんの全体を知り、その子を取り巻く全体でその時の問題に対して対応できるよう、担当者会議を開いたり、日々の学校お迎え時に学校担任と、また他の放課後等デイサービスと、子どもの様子について情報共有しています。	必要に応じて、学校や他の事業所と更に連携していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルや活動について等の情報提供機会の少なさ	情報提供の機会を定めていないため。	モニタリングの際に改めて情報確認をさせて頂きます。また、ホームページも有効に活用していきたいと思います。
2	家族支援プログラム（ペアレントトレーニングや家族同士の交流等）の少なさ	保護者同伴の行事の中で、保護者同士が関わり話をする機会は設けていますが、保護者のニーズがどこにあるのかを更に考えていく必要があると感じます。	成長に合わせて、子どもの進路先についての勉強会を行ってみたいと思います。
3	地域の子どもたちとの活動や地域交流の機会の少なさ	どのような関わりや活動が有効であるか考えていくことが必要と考えます。	今後、検討していきます。